

# 持株会社体制への移行



想定されるリスクを成長機会へシフトし、SDGsに基づくレジリエントなサステナビリティ経営に向けた取り組み、地球環境へ配慮した取り組みを強化していく。

### 想定されるリスク

#### 県内金融機関を含めた競合の激化

- 県外他行の進出
- 異業種からの参入

#### 金融環境

- 低金利の継続

#### 人口増加、世帯数の増加

- 2030年までは人口増加
- 長期的には人口、世帯数とも減少

#### デジタル化の進展

- デジタルネイティブ世代の増加
- 非対面取引へのシフト
- 新たな事業領域拡大の可能性

### 成長機会

#### 地域経済

- 入域観光客数の緩やかな復調
- 大型ホテルの開発
- インフラ整備の進展

#### 当社の事業基盤

- 地域密着・地域貢献の実践
- お客さまからの信頼に基づく法人メイン先、個人メイン先の増加
- グループでの金融をコアとした総合サービスの提供

【将来人口の推計：国立社会保障・人口問題研究所】

| 単位：千人 | 2015年   | 2020年   | 2025年   | 2030年   | 2035年   | 2040年   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 沖縄    | 1,434   | 1,460   | 1,468   | 1,470   | 1,466   | 1,452   |
| 全国    | 127,095 | 125,325 | 122,544 | 119,125 | 115,216 | 110,919 |

※レジリエント：災害や不景気といった経済的なダウントレンドを柔軟に受け止めて、それを反発力に変え、以前より大きく成長していく



- 目まぐるしく変化する社会構造の変化に適応するため、10年後をフォーカスティングした体制を構築します。
- 地域社会と共に未来を創造し、「総合金融サービスグループ」から地域に根ざした「金融をコアとする総合サービスグループ」となることで、地域の課題を非金融サービスを含めた総合サービスで解決し、地域社会の価値向上と持株会社グループの持続的成長を目指します。

### 事業領域の拡大

地域社会の多様化・複雑化する課題を解決するために、事業領域を拡大することで、グループシナジーの更なる強化を図る。

### 収益源の多様化

マイナス金利、異業種の参入など地域金融機関を取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、組織構造を変化させ適応することで、将来の収益確保を図る。

### ガバナンスの強化

持株会社体制（グループガバナンスの強化）とすることで、地域社会と持株会社グループの持続的な成長・発展を目指す。

### 経営資源の配分

グループにおける重複業務の洗い出しを行い、経営資源の配分を行うことで、戦略的な投資を目指していく。

**沖縄銀行**

総合金融サービスグループ  
(おきぎん証券を子会社化)

総合サービスグループ  
(新たな事業領域)



持株会社では、グループ経営理念に持株会社グループがステークホルダーに対し果たすべきミッションを掲げ、目指すべき姿であるビジョン、すべての役職員が共有すべき価値観である「Three Values」と併せ、おきなわフィナンシャルグループの理念を制定します。

## 1 グループ経営理念（ミッション）

### 地域密着・地域貢献

おきなわフィナンシャルグループは地域に密着することで、地域社会の価値向上（持続可能な社会的価値を創造、暮らしの充実と県民所得の向上）を図り、共に持続的に成長し、地域貢献を果たしていくことを使命（ミッション）とします。

## 2 ビジョン（持株会社グループの目指すべき姿）

金融と非金融の事業領域でお客さまをサポートをすることで、カスタマー・エクスペリエンスを実現し、地域とともに成長する金融をコアとする総合サービスグループ

## 3 行動規範（バリュー：価値判断）： Three Values

**感動** **Impress** 地域社会に新たな価値を提供し、あなたの感動をいちばんに考動します。

**創造** **Create** お客さま起点で最良のサービスを提供し、情熱と新たな発想で未来を創造します。

**挑戦** **Challenge** お客さまへ新たな事業領域の提供に向け、創意と進取の精神で挑戦します。



持株会社では、おきなわへの想いをひとつにするため、持株会社体制への移行にともない、新たにグループのブランドスローガンを制定します。



**Create Value&Innovation** ～おきなわの“新しい”をともに創る。～

新たな発想で未来をデザインし、おきなわの“新しい”をお客さまと共創する

### スローガンに込めた思い

事業環境が変わり、変化に適応していく中においても、わたしたちは沖縄銀行創業以来、受け継いできた変わらない価値観があります。

お客さまへ寄り添いたい、期待に応えたい、地域社会の価値向上に全力を尽くしたい。その価値観をもって、新たな発想とともに挑戦することをお約束します。

「**Create Value & Innovation** ～ おきなわの“新しい”をともに創る」は、お客さま、地域に対して“新しい”を共創し、より視野を拡げながら地域の皆さま、企業の未来を切り拓く存在となることを目指します。



## ステップ 1

2021年10月1日を効力発生日として、当行単独による株式移転により持株会社を設立することで、当行は、持株会社の完全子会社となります。

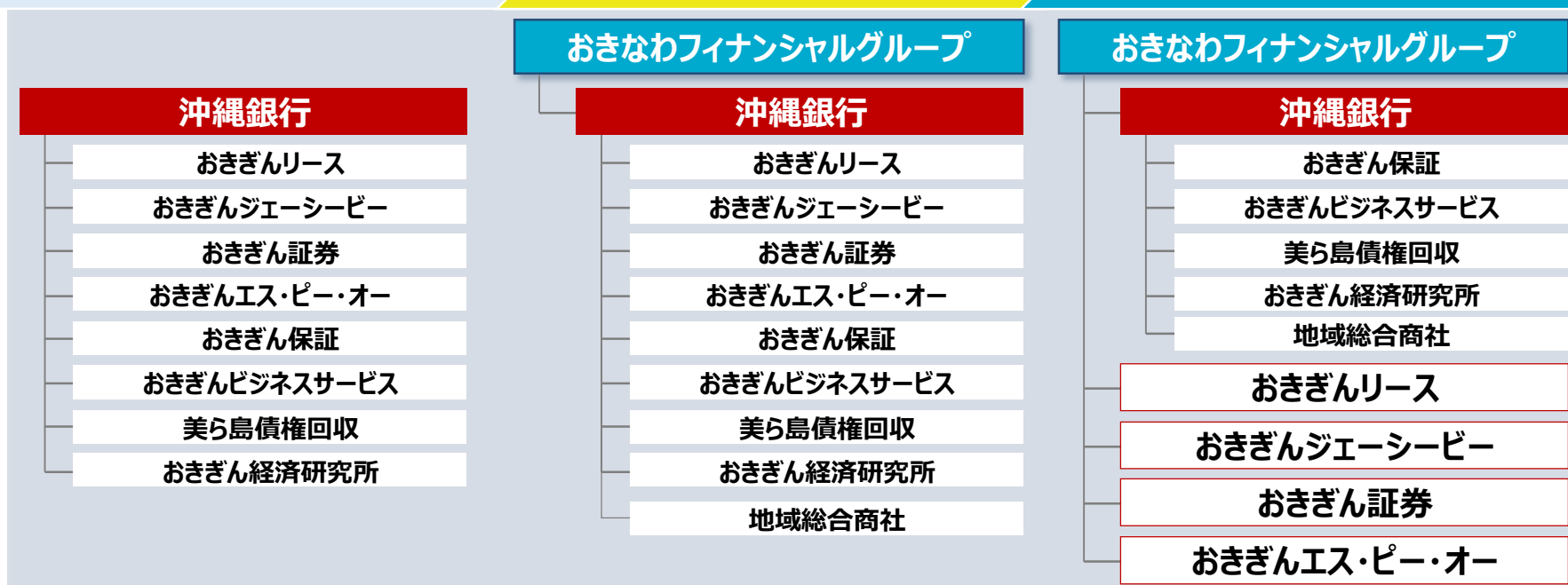
## ステップ 2

持株会社設立後に、グループ内の連携やシナジーの更なる強化等の観点から、当行の連結子会社である、「おきぎんリース」、「おきぎんJCB」、「おきぎん証券」、「おきぎんSPO」について、完全子会社としたうえで、当行が保有する全株式を、持株会社に現物配当する方法等を用いて、持株会社の直接出資会社として再編します。

### 現 状

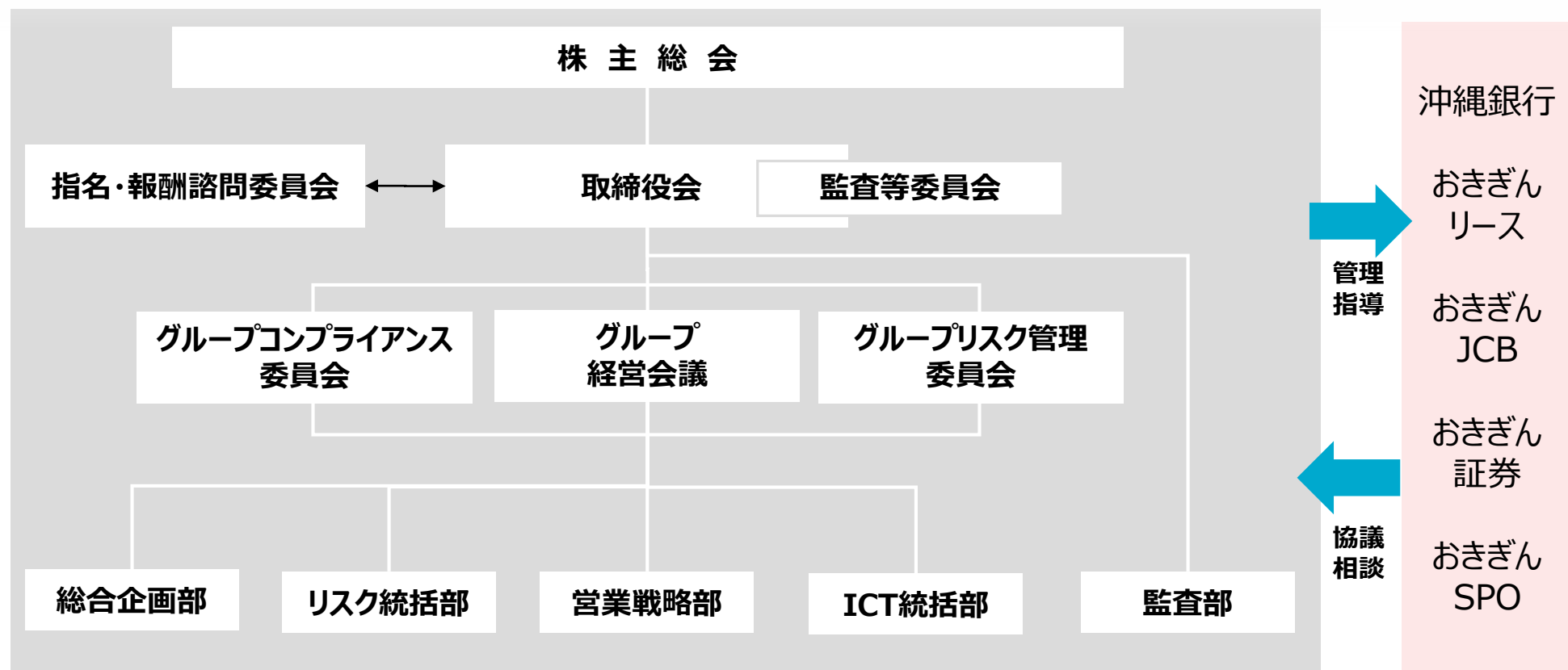
### ステップ 1

### ステップ 2





- 持株会社によるガバナンスの強化に加え、業務執行の権限委譲により、迅速な意思決定と効率的な業務運営態勢を構築してまいります。
- 持株会社はグループ経営に関する管理・監督に特化することで、グループ総合力の強化を図ってまいります。





総合サービスでカスタマー・エクスペリエンスを追求し、地域社会の持続的な成長を牽引する

### 非対面サービス

デジタルトランス  
フォーメーション  
(DX)



### 対面サービス

ヒューマンタッチ  
(HT)



快適

信頼

感動

### “カスタマージャーニー”で寄り添うサービス

お客さまがサービスを知り、利用し、利用した後の、「行動」、「思考」、「感情」を一連のプロセスとして捉えて、お客さまの自己実現をサポートする

### 非対面と対面のサービスを一体的に捉え、 カスタマー・エクスペリエンスを追求する

### 金融×非金融の融合で おきなわの“新しい”顧客体験をつくる

金融領域、非金融領域を融合した課題解決型ソリューションで、快適で感動する顧客体験を提供し、地域社会と持株会社グループが共に、継続的に成長していく

SDGs  
による共創

サステナビ  
リティ

地域社会  
の成長



持株会社  
グループ  
の成長

経営理念

地域密着  
地域貢献

事業ポートフォリオ  
の再構築

金融

非金融

組織能力 (Capability)  
の再構築

ガバナンス  
強化

経営資源  
配分

事業領域  
拡大

グループ人材  
育成

グループ戦略  
の基本ベース

※ デジタルトランスフォーメーションとは、データやデジタル技術を活用し、組織やビジネスモデルを変革し続け、価値提供の方法を抜本的に変えること

※ ヒューマンタッチとは、機械的な窓口業務を除いた、新たな顧客体験やお客さまの自己実現をサポートする、付加価値の高い対面サービスのこと

※ カスタマージャーニーとは、サービスを利用する人物像を設定し、その行動、思考、感情を分析し、認知から検討、利用へ至るシナリオを時系列で捉える考え方（一連の体験を「旅」に例えている）



環境変化に適応した自己変革により、

地域を牽引する金融をコアとする総合サービスグループへ

グループ経営の強化、事業領域の拡大

グループシナジー拡大による中長期的な企業価値向上

地域社会を牽引する

金融をコアとする総合サービスグループ



組織能力（Capability）と事業ポートフォリオの再構築 → 持続可能な競争優位と収益機会を確保